

Disturbance of CT perfusion within 24 h after onset is associated with WFNS grade but not development of DCI in patients with aneurysmal SAH

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-12-06 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 高橋, 祐一 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.20780/00032389

様式 (6)

学 位 審 査

学 位 番 号	乙 第 3016 号	氏 名	高橋 祐一
審 査 委 員 会	主 査 教 授	川俣 貴一	
論文審査の要旨 (400 字以内)			
<p>くも膜下出血後の遅発性脳虚血 (delayed cerebral ischemia: DCI) は本疾患の予後を規定する重要な因子である。DCI の発生に primary brain injury や大脳皮質拡延性抑制、静脈還流障害などが複合的に関連すると考えられてきたが、本研究は、primary brain injury が DCI の原因となることを否定した点で興味深い。</p> <p>くも膜下出血発症後の CT perfusion の mean transit time (MTT) が primary brain injury と相関することに着目し、各大脳動脈領域の検討を行った。今回の結果から、DCI は発症 24 時間以内の脳灌流低下すなわち primary brain injury とは関連しないことが示唆された。</p> <p>くも膜下出血後の脳血管攣縮は予後に大きな影響を及ぼし DCI に結びつく最も重要な病態であるが、未だその etiology は確定されるに至っていない。本研究は脳血管攣縮の原因を直接検討したわけではないが、DCI の原因究明に一石を投じた点で非常に有意義であると考えます。</p> <p>また、脳神経専門医としての資質も十分兼ね備えていると判断する。</p>			
本要旨は当該論文が第二次審査に合格した後の 1 週間以内に医学部学務課へご提出下さい。(本学学会雑誌に公表) [学校教育法学位規則第 8 条]			